

に付詳細な報告があつた。

一 治安確保ニ關スル件

事變ノ長期建設段階ニ入ルニ伴ヒ政治、思想、經濟等ノ各部門ニ於テ生起スル諸般ノ問題ハ治安上重大ナル影響

ヲ與フル虞ナシトセズ各位ハ宜シク銃後治安維持ノ重大性ニ鑑ミ國家ノ大局ヲ洞察シ一層部下ヲ督勵指導シテ治安ノ確保ニ最善ノ努力ヲ致サレタシ

關門國道起工式參列の記

K · A 生

◇

關門海峽碧海の底深く、外徑十一米、總延長五杆、工費千七百萬圓と云ふ世界に冠たる大海底隧道をブチ抜いて、本州と九州とを直接連絡し、名實共に幹線國道の使命に應へんとする二號國道隧道の起工式は、五月十二日翠巒薫る下關市舊壇の浦でいとも嚴肅に舉行せられた。

此の日海峽の連山は、夜來の雨に稍々霞んだが、式場を

圍む木々の緑は、この榮ある掘鑿の巨歩を祝福するかのやうに一入鮮やかなものであつた。

惟へば鐵壁の海底に調査試掘隧道を貫通せしめたのは四月二十六日であつて、其の感激と歡喜の餘韻がまだ覺めやらぬ今日。愈々興亞の支關に、此の世紀の大業を完成せんとする歴史的な輝やかしい日である。

◇

午前十時半開式。或は晝色溢れる木戸内相、中井參與官、要塞司令官の順序で玉串が奉奠された。

山崎土木局長、福本

道路課長、佐藤第二

技術課長等の東京か

らの一行と、二百餘

名の參列者を得て型

の如く進められ鉄入

れ式では、伊藤下關

土木出張所長は意義

深い銀鎌を振へば續

いて加藤建設事務所

長は完陸の誓も固く

掘鑿の鉄を打込んだ

次いで伊藤下關土

木出張所長、木戸内

相、武井山口、兒玉

福岡兩縣知事、松井下關、

阿部門司市長來賓總代田島下關

ゴム長靴の隧道戰士の姿で、眼下に急潮渦巻き流れる早朝

内務大臣告辭

關門國道建設工事準備成り本日茲に起工の式典を擧ぐ

抑々北九州地方工業地帯の急激なる發展と中國筋内海沿岸の工業地帯化

は輓近頗る自動車に依る運輸交通の繁激を招來し關門間幹線國道の海上

連絡を以てしては到底其の要求を充たす能はざるのみならず更に本海峽

を航行する船舶は最近著しく輻輳を來し海難事故頻發するの現狀に在り

仍て政府は關門兩市を直接連絡する國道建設の必要を痛感し昭和十二、

十三兩年度に互り調査隧道の掘鑿に着手し幾多の艱難を克服し曩に之が

貫通を見るに至りたるを以て茲に本年度より本隧道の建設工事を起さむ

とす

念ふに本事業完成の曉に於ては本州と九州とを繋ぐ交通運輸に一大變革

を齎し興隆日本の軍事上産業上貢獻する所極めて大なるものあるべし

然れども本施設は我邦最初の海底隧道にして今後幾多の困難に遭遇する

ことあるべく本國道建設の重大使命に鑑み從務各員は克く心を協せ不斷

の努力を拂ふと共に關係官民の熱誠なる協力に依り事業の完成に萬遺憾

なきを期せむことを望む一言述べて告辭とす

昭和十四年五月十二日

内務大臣候爵 木戸 幸一

伊藤所長の式辭、木

戸内相の告辭、武井

山口、兒玉福岡、松

井下關、阿部門司の

地元官民代表から偉

業達成を祈る祝辭が

あつて、正午滞りな

く此の力強い首途の

式を閉じた。



全世界の注視を浴

びつゝ聖戰日本の威

容を誇示して國家的

喜びの式を終つてか

ら一同は、雨合羽、

海峡を臨みながら下關側の豎坑を降り、本工事の海底據點となる豆隧道に入つた。海水雨と滴るは難工事に對する苦闘の跡を偲ばせるものであり、短時日に之を竣功せしめたるは従業員の協力と其の奮闘に依るものと感嘆せしめる。

工費の低廉なりしことは、今更らながら技術日本の威容と敬服せしめる。坑内は電燈で足許を照らし、要所には簡單な説明や、距離等を表示して視察者に見して、規模や工程を知悉せしむる周到なる整備がしてあつたのには感心した。かくて門司側の豎坑を上つて地上に出た一行は、振返つてたゞ驚異の眼を見張るのみであつた。

◇
祝賀式場である門司側工事現場には、豆トンネル戦士が智恵をシボつた。二階式本トンネルの断面アーチが參列者の眼を奪つた。開宴に當り伊藤下關土木出張所長は、斷層や湧水と死闘しながらも豆トンネルの貫通を見、今日本トンネルの起工式を擧げることの出来るに至つたのは一に各位の御援助の賜であつて感謝に堪えない。本トンネ

ル工事は豆トンネルの貫通に依つて十分の確信を得ることが出来たのであるが、尙今後とも大事業達成の爲に官民諸氏の御聲援をお願いする。と自信と謙讓に満ちた挨拶があつた。之に對し松井西部防衛司令官代理田北少將は、來賓を代表して、謝辭を述べ、

誠に慶賀すべき佳き日である。自分の母は九州の産で今は東京に住んで居る。此の海峡下に隧道が開設されることを聽かしたら、是非一度通つて見たいと云つて居る。併し承れば此の工期は十箇年と云ふことである。私の母は今年八十五歳である。此の先十年と云ふ長日子を壽命が保つか持たぬか危惧に植えないが、何とかして此の母の切願を充たし得る様に各方面とも努力して戴き度いと、工期の餘りにも長きに失することをチクリと風刺した。又本隧道の眞の効果を發揮するのは、朝鮮海峡の隧道の掘鑿である。之に付ても充分考慮して貰ひ度いと激勵した。

斯くて谷岡門司税關長の發聲にて、天皇陛下の萬歳を高らかに三唱して午後二時終了した。